

## 教科及び教科の指導法に関する科目

※本学卒業生(通学課程を含む)を受講対象として開講しています。

### 音楽：中学校、高等学校

教育職員免許法施行規則に定める科目	科目コード	本学での開講科目	授業形態	単 位			備 考 ( )は東京受講の費用
				通信	面接	計	
ソルフェージュ	1909	ソルフェージュ(注5) ※	演習	2		2	
声乐 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	1950	声乐1(注1)	実技		2	2	日本の伝統的な歌唱を含む。6日30,000円(50,000円)
	1951	声乐2(注1)	実技		2	2	日本の伝統的な歌唱を含む。6日30,000円(50,000円)
	1924	合唱	演習		2	2	6日30,000円
器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	1952	ピアノ1(注1)	実技		2	2	6日30,000円(50,000円)
	1953	ピアノ2(注1)	実技		2	2	6日30,000円(50,000円)
	1927	器楽合奏法(注4)	演習	1	1	2	和楽器を含む。3日15,000円(18,000円)
	1928	伴奏法(注4)	演習	2		2	
指揮法	1929	指揮法(注4)	演習	2		2	
音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。) ・音楽史 (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	1904	西洋音楽の歴史と理論	講義	1	1	2	2日10,000円(12,000円)
	1905	日本音楽の歴史と理論	講義	1	1	2	日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む2日10,000円(12,000円)
	1913	コンピュータと音楽(注2)[web教材科目]	講義	4		4	
	1914	ポピュラー音楽論(注2)[web教材科目]	講義	2		2	
	1902	人間と音楽(注5)	講義	4		4	
	1907	和声法1(注3)[web教材科目]	演習	2	2	4	6日30,000円(36,000円)
	1915	和声法2(注3)[web教材科目] △	演習	2	2	4	6日30,000円(36,000円)
	1910	楽典(注5)	演習	2		2	
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	1930	作曲法	演習	4		4	編曲法を含む。
	5018	音楽科指導法I ※	講義	2	2	4	3日20,000円(24,000円)
	5019	音楽科指導法II(注6) △	講義	2		2	中学免許のみ必須。
	5020	音楽科指導法III(注6) △	講義	2		2	中学免許のみ必須。

注1) 取得順位「声乐1」→「声乐2」、「ピアノ1」→「ピアノ2」同時履修不可。声乐・ピアノの学外(東京)スクーリング授業料は1単位につきそれぞれ25,000円です。

注2) 「コンピュータと音楽」、「ポピュラー音楽論」はWord等[ドキュメントファイル形式(拡張子: doc)で書き出し可能なワープロソフト]が必要になります。

注3) 「和声法1」、「和声法2」はプリンターが必要となります。「和声法1」と「和声法2」は同時履修不可。

注4) メディアに録音して提出する課題があります。(録音機器は、各自でご用意ください。)

注5) 「ソルフェージュ」、「人間と音楽」、「楽典」の受講には、パソコンとインターネット接続環境が必要となります。〔楽典〕はプリンターも必要。

注6) 「指導法III」のみの履修は不可。但し、本学にて既に「指導法I・II」の6単位を取得済みの場合を除く。また、「指導法II」と「指導法III」のみの履修も不可。

※太字は「一般的包括的内容」を含むために必要な科目。

※ Web教材科目には、パソコンとインターネット接続環境が必要となります。